

テーマ：『 地域の動物園を活用した中学校理科学習』

横浜市立 西金沢中学校

Tel. 045-782-2560

担当者： 横山 裕孝



■実践内容:

本校に隣接している、横浜市立金沢動物園と連携し、中学校第2学年および第3学年の理科の授業を行った。具体的には、①第2学年「動物」の分野における、動物園の方による特別授業と、オリジナルワークシートを用いた園内での観察。②第3学年「自然と人間」の分野における、金沢自然公園内での自然観察実習(季節ごとに、年4回実施)。動物園のスタッフの方に観察指導を依頼。③市立動物園が行っている、ウガンダ共和国エンテベ動物園との交流に参加する(現地の児童向けに、野生生物保護を啓発する標語を考え、ポスターを制作)、などの活動を行った。

■実践成果:

- ① (2年) 専門家の指導により、様々な観点から(角の違い、脚の違い、など)動物を観察することができ、生物観察のポイントを習得することができた。
- ② (3年) 身近な自然を深く観察することにより、自然観察の方法を身につけることができた。
- ③ 専門家との関わりや、学校以外の教育施設の活用により、生徒のコミュニケーション能力や、地域への理解を高めることができた。

■実践ポイント:

今年度から理科の授業数が増えたことにより、2時間続きのコマを設定し、野外実習を行いやすくした。動物園の方々との連携を密にし、有意義な教育を展開することができた。